

定員100名！参加費無料！

人材定着！社員大満足！企業イメージアップ！

ワーク・ライフ・バランス を考える集い

—仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む企業事例を学ぶ—

講演と先進事例(労働組合&企業の視点から)

○日時:平成21年1月28日(水)14:00~17:00(受付13:30~)

○場所:クレオ大阪中央 4階「セミナーホール」(地図は裏面参照)

○対象:府内企業の人事労務担当者、労働組合役員、その他関心のある方

講演 (14:05~15:35)

「子育てしながら働き続けることができる社会の実現に向けて」

企業の子育て支援にかかる制度の内容をはじめ、制度運用のポイントなどを分かりやすくお話いただけます。また、国が進めるワーク・ライフ・バランスの趣旨・狙い、企業に対する具体的な支援策の紹介など、企業が取り組みを進めるにあたっての手法等についてもアドバイスいただけます。

講師 株式会社セルフウイング

代表取締役社長 平井 由紀子氏(写真)

各地の商工会議所、商工会及び同青年部、女性部にて後継者育成の人材育成、各種研修を実施。また事業継続のための業態変更のコンサルティング、研修を地域のニーズに合わせて実施(約150例)。2008年2月、起業支援家として経済産業省中小企業庁長官表彰を受ける。

事例紹介 (15:50~16:55)

事例1 働く者の視点から (15:50~16:20)

報告者 大阪ガス労働組合
労働政策部長 中石 和広氏
(大阪府男女いきいき・元氣宣言登録事業者)

労働組合の視点から、ワーク・ライフ・バランス労使推進委員会での取り組み(仕事と家庭の両立支援に関する社内制度)の紹介と、組合員の声をどのように集約し理解促進を図っていったのか、また、育児・育子だけでなく、労働時間短縮、多様な働き方の検討など、ワーク・ライフ・バランスの実現のためにどのような労使交渉を進め、経営側との相互理解を図っていったのかをお話いただけます。

事例2 経営者の視点から (16:25~16:55)

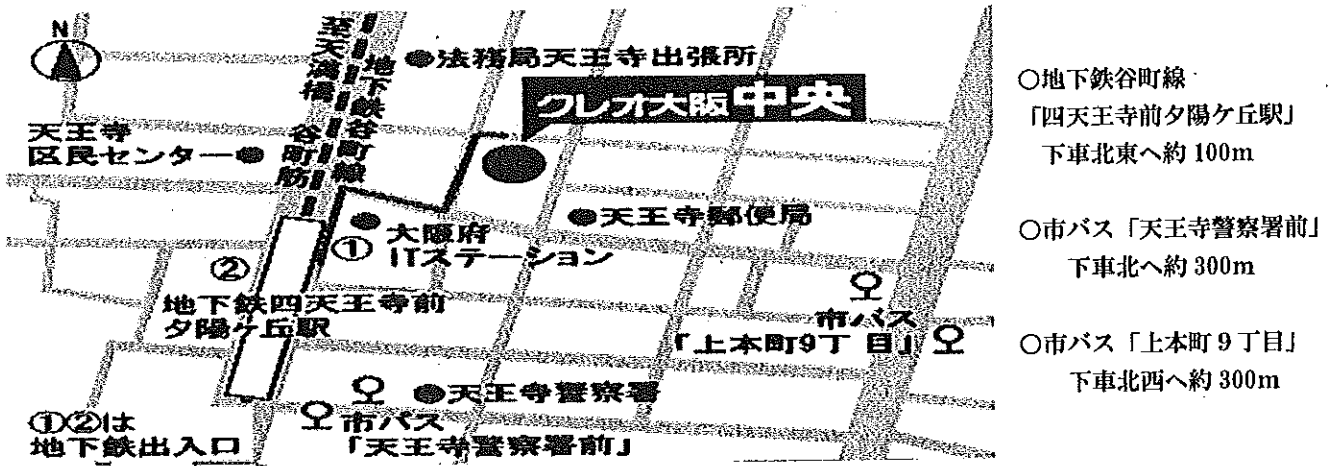
報告者 医療法人全人会
人事労務担当 小林 湖美氏
(平成19年大阪市きらめき企業賞受賞企業)

経営者の視点から、社内で構築した仕事と子育てにかかる両立支援制度(短時間勤務制度の導入、管理職の勤務形態の変更、近隣保育所との連携、事業所内保育所の設置など)の説明とともに、公的支援制度の効果的な活用方法など、制度作りを低コストで実現させるポイントについて、お話いただけます。



ワーク・ライフ・バランスを考える集い

会場案内図 クレオ大阪中央 4 階「セミナーホール」：大阪市天王寺区上汐 5 丁目 6 番 25 号



お問合せ、お申込みは下記へどうぞ！

大阪府総合労働事務所 地域労政グループ
 〒540-0033 大阪市中央区石町 2-5-3 エル・おおさか南館 3 階
 ○電話 06 (6946) 2606 ○FAX 06 (6946) 2635
 ○E-mail sogorodo@sbox.pref.osaka.lg.jp

主催：大阪府総合労働事務所
 共催：大阪労働局、大阪中央労働基準監督署、株式会社インテリジェンス
 協力：大阪市域労働ネットワーク

※株式会社インテリジェンスは、厚生労働省の委託事業「平成 20 年度働き続けやすい企業普及事業」を受託し、その企画運営を手がける企業です。

～「大阪府ゆとり基金」へのご寄附をお願いします！～

大阪府では、勤労者の「ゆとり」ある生活の実現のため、「ゆとり基金」を設置し、その運用益等を活用して、リーフレットの作成やメンタルヘルスに関するセミナーの開催など、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に役立てています。
 【詳しくは「大阪府」HP 大阪府ゆとり基金】 <http://www.pref.osaka.jp/koyosuishin/yutori/>

「ふるさと納税」の寄附が純受付けられます。

参加申込書

(ふりがな)	
参加者氏名	
会社名・組合名	
住所	
連絡先電話番号	

※ 本申込書にご記入いただいた個人情報は、このイベントに関してご連絡する以外には使用いたしません。